

区立幼稚園と小学校の学びの接続について

令和6年12月13日
墨田区教育委員会事務局指導室

幼稚園での遊びを通した学びが、
小学校での学びにつながります。

円滑な接続

「個」から「集団生活」、そして「学校生活」へ

4歳児は、初めて家庭から離れ、幼稚園生活を送ります。「個」での遊びから始まり、徐々に、同年代の幼児と共に過ごすようになります。それは、初めての「集団生活」であり、仲間とともに、教員の支援を受けながら、5歳児終わりまでに必要な経験を積んでいき、小学校での「学校生活」へとつながっていきます。

幼稚園教育

～学びの芽生え～

5領域

- 健康
- 人間関係
- 環境
- 言葉
- 表現

知識及び技能の基礎

思考力・判断力・表現力等の基礎

学びに向かう力

非認知的能力

自己肯定感

自己有用感

遊び

○ごっこ遊び

- (例) ・お話づくり ・友達同士、教員との会話
・お店屋さんごっこ ・絵本の読み聞かせ
・図書の団体貸出（ひきふね図書館との連携）

○プログラミング的思考を高める遊び

- (例) ・積み木やブロック遊び、お話づくり
・パズル遊び
・プログラミングカーの活用

○英語活動体験

- (例) ・英語絵本の活用
・英語の歌、ダンス
・英語カード遊び
・英語体験活動 ・NT派遣（年1回）

○自然との関わり

- (例) ・園庭の草花で色水遊び
・稲の栽培（水やり、観察、稲刈り、ミニほうき作り）
・さつまいもの栽培
（水やり、観察、芋ほり、スイートポテト、リースづくり）

幼児期の終わりまでに育ってほしい姿

- ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え
⑤社会生活との関わり ⑥思考力の芽生え ⑦自然との関わり・生命尊重
⑧数量や図形、標識や文字への関心・感覚
⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現

（幼稚園教育要領 平成30年3月 文部科学省）

小学校教育

子供たちは、自らの課題解決に向けて、めあてをもち、計画的に学んでいきます。

～自覚的な学び～

学びに向かう力

問題解決能力

学力向上

主体的・対話的で深い学び

学習

各教科等の特質に応じた
「見方・考え方」や資質・能力を育む

○言語活動の充実

- ・話すこと ・聞くこと ・書くこと ・読むこと
・記録、要約、説明、論述

○情報活用能力の育成

- ・プログラミング的思考
・情報モラル教育 ・タブレット端末の活用

○外国語教育

- ・外国語活動（1・2年） ・外国語活動（3・4年）
・外国語科（5・6年）

○各教科・領域等での学習

- 1年 国語「しらせたいな、見せたいな」
食育（全学年）
2年 生活科「花や野菜を育てよう」
3年 理科「植物の育ち方」
4年 理科「季節と生物」
5年 社会「食料生産・米作りの盛んな地域」
6年 総合的な学習の時間
「米づくりに挑戦（バケツ稲）」

夢や希望の実現へ

子供たちの将来の選択肢を広げ、可能性を切り拓く！

学習したことが、
「分かる」、
「できる」、
「定着する」
ことを、目指す

各教科・領域等

- 国語
- 社会
- 算数
- 理科
- 生活
- 音楽
- 図画工作
- 家庭
- 体育
- 外国語
- 道徳
- 外国語活動
- 総合的な学習の時間
- 特別活動

スタート
カリキュラム

架け橋期

「架け橋期」とは？
義務教育開始前後の5歳児から小学校1年生までの、
幼稚園教育と小学校教育をつなげる重要な時期のことです。